

9月例会メインアワー 第1部 打ち合わせ備忘録

参加者(講師): 後藤 正裕様(教育支援教室)  
金森 利雄様(保護観察所)  
假屋 健一郎様(子ども・若者総合相談センターわかば)

参加者(JC): 甲斐常任  
青少年育成委員会 河野委員長、内門副委員長、井手副委員長

◆当日について

- ・リハーサルを夕方なるべく早い時間でやりたい
- ⇒お三方とも15時ごろには会場入りが可能、揃い次第、リハーサルを行う
- ・控室を用意

◆進行について

- ・進行は内門副委員長がコーディネーターとなって行う
- ・進行の仕方、まずは自己紹介
- ⇒第1部の時間が40分ほどしかないため、各々の自己紹介を5分程度でして頂きたい旨、打診
- ⇒後藤様、金森様については可能、假屋様については、ヤングケアラーについての映像を視聴していただく予定だったとのことで、わかばの紹介も含め、8分程度は欲しい、とのこと
- ⇒自己紹介等で20分ほど使ってしまうため、もう少し短くすべきではないかという話が出る(要検討)
- ⇒講師の方々も、資料の精査をしていただくことに
- ⇒金森様は、PPTにて説明をしていただく予定、事前にお送りいただける
  
- ・自己紹介、業務内容紹介後は、共通するテーマについての話を3名に振っていく
- ⇒現代の子どもたちの傾向、それにどう対応していくべきなのか、接し方
- ⇒どういう悩みを持った保護者が来られるのか
- ・3名が、自由に話ができるように、コーディネーターから話を振っていく、パネルディスカッションのようなイメージで
- ・一言一句のシナリオが無い方が良いのでは、当日のリハーサルで補完する
  
- ・LINEのオープンチャットにて、質問を随時受け付ける
- ⇒匿名で質問できるので、出ると思う。もし全く出ないときのために、質問事項は用意しておく
- ⇒予め分かっている質問は、事前に教えてほしい(假屋様)
  
- ・当日に配布するチラシやパンフレットがあれば、お持ちいただくか、事前に委員会で頂きにあがる